

血清フェリチン検査 1,300円（税込）

超早期の 貧血検査です！

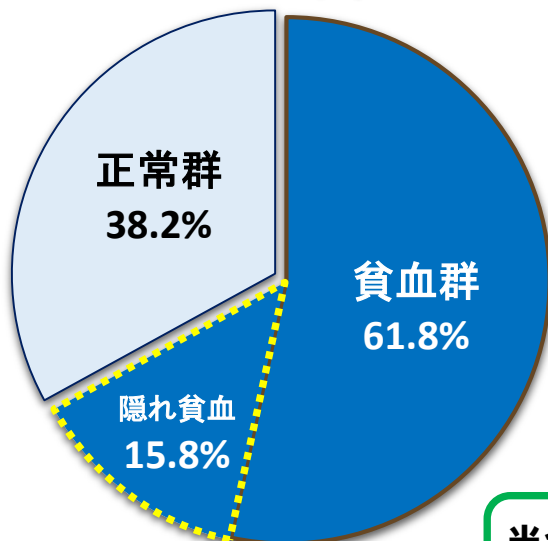
次のような方には検査をおすすめします

- 立ちくらみ、めまい、だるい
- 身体の調子が悪い、顔色が悪い
- 貧血が心配

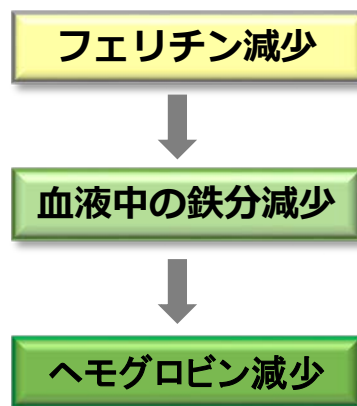
血清フェリチンは鉄を蓄えることができる蛋白で、貯蔵鉄といわれています。体内で鉄が不足すると真っ先に減少するため、早期の貧血を発見できるのです。

■ 当会受診の30・40代女性の 半数以上が貧血！

■ 体内の鉄が不足すると…



資料：平成28年度血清フェリチン検査
当会データより



ヘモグロビンが正常値でも血清フェリチンが低値の場合は**早期の鉄欠乏状態（隠れ貧血）**といえます。

通常の定期健診ではヘモグロビンで貧血の判断がされます。

血清フェリチン検査を実施しないと**隠れ貧血**を発見できません。

当会受診者30・40代女性の約61.8%が貧血で、そのうち**15.8%が隠れ貧血**です！

■ 検査の判定基準表

範囲	単位 (ng/mL)
上昇が認められる範囲	250.0以上
基準値の範囲	12.0～249.9
低下が認められる範囲	11.9以下

基準値より高い場合

体内貯蔵鉄の増加、または肝機能障害や炎症などが疑われます。精密検査を受けてください。

基準値より低い場合

体内貯蔵鉄の減少が疑われます。医師の指導を受けてください。

つらい症状が出る前に隠れ貧血を早期に発見し、貧血予防につなげましょう。